



ぐんぐん育て！

今年も、子どもたちが各学年の学年園で、花や野菜の植栽に積極的に取り組んでいます。

春に植えた種や、小さな苗がすくすくと育ち、中には子どもたちの背丈に育っているものもあります。アサガオやへちま、キュウリやトマト、サツマイモなど、育てている種類は違いますが、大切にお世話をしています。

南小の学年園では、毎年、雑草が伸び放題になったり、水をやらずに枯らしたりする学級がありません。子どもたちは、根気強く育てています。先生たちも、朝来た時や帰り際に、水をやったり、雑草を抜いたり気を配っています。それを毎日やっている子どもたちや先生たちのことをすごいなと思っています。

1年生が、毎朝、自分のプランターのアサガオに、ペットボトルで水をあげている姿はほほえましいです。これからも、植物の命のお世話をしっかり頼みます。

3年ぶりの水泳

今年、呉市では全小学校で水泳の授業を再開しています。制約はありますが、子どもたちが水と親しむ経験ができることを素直に喜びたいと思います。雨が降ったりしたことで、まだプールに入っていない学年もありますが、7月20日まで、できるだけ学習したいと思います。

マスクを外すため、子どもたちの間隔を取るために、プールサイドにペンキで2m間隔に印を付けたり、タオルが重ならないようにかける紐を長く張ったり、声を出さないバディー確認など、感染予防の工夫をしています。

プールに入ったら声を出さないように言っていますが、「気持ちいい。」「冷たい。」と思わず声に出してしまう場面もあります。注意はしますが、子どもたちの気持ちも分かります。

教育委員会からの指導で体育の着替は全学年男女別にするようにしています。低学年は女性職員が指導することもあります。ご理解ください。



1年生のアサガオ



各学年の畑



2m間隔の印



初めてのプール